

中日ニュース

シネスコ版

高新聞ニュース №421

No. 586

40. 4. -9

一、〃聖火号〃就航

東京—高知

オリンピック聖火の国内リレーに一役果した初の国産旅客機YS11〃聖火号〃が日本国内航空の東京—徳島—高知線に就航しました。これまでコンベア240型機で一時間五十分かかった東京から徳島間が一時間半に、また二時間五十分かかった東京—高知間が二時間二十五分に短縮され、四国はずんと近くなった感じでした。

一、ハツユキに栄冠

—第二十五回桜花賞—

五大クラシック・レースのトップを飾る第25回桜花賞競走は薄曇りの四日、宝塚市の阪神競馬場に東西23頭の優牝を集めて千六百メートルの距離で競われました。

圧倒的な人気はエイトクラウン、ダッシュのよさを誇るペロナと関西馬に集中。

関東からハツユキ、キクノスズラン、ビュウティロックが乗り込んでいます。

レースはゲート中央からハナに立ったハツユキが快足を飛ばして終始先行。直線に入って、エイトクラウン、キクノスズラン、ミスニシキらが一線に開いてスパートをかけましたが及ばず、結局、快足さえるハツユキは二位キクノスズランに3馬身半の差をつけて、春の女王の座についたのです。

カメラ・スケッチ

〇一、白い屋根の団地

—高知—

232円

南国高知の新居地方はビニール温室の園芸栽培が盛んなところでした。

秋頃から収穫を終えた水田にビニール製の温室団地が出現します。ここには規格統一されたビニールハウスが三千戸もノキをつらね一つの町を形づくっています。そこには中通り、南通りなどの町名がつけられ、一丁目から八丁目までであるという立派なもの。

各温室にはポイラーが置かれ昼夜同じ温度が保たれています。また室内にはベッドからテレビ、冷蔵庫まで持ち込まれ一寸した文化住宅となっています。現在トマトが最盛期。採り入れには一家総出でかかります。一ケ二百円にもなる色ずいたトマトが枝もたわわに実り、団地は活気にあふれています。その月収三十五万円、総ビニール張りの文化的で明るく暖房の完備した団地生活は十月に始まり、この六月まで続くのです。

292円

101円

625円

制作・配給

中日新聞
北陸中日新聞

東京中日新聞
中日映画社